級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 2 級

第12巻　練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

育 苦 荷 落 葉 薬

練習してから、問題に挑戦

本文 60ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

2きゅう 12かん たんい1 れんしゅう（1）

なまえ

苦

訓 音

ク
くる（しい）
くる（しむ）
くる（しめる）
にが（い）
にが（る）

・苦しい（くるしい）
・苦心（くしん）
・苦しむ（くるしむ）

部首 苦 くさかんむり 8画

育

訓 音

イク
そだ（つ）
そだ（てる）
はぐく（む）

・体育（たいいく）
・育つ（そだつ）
・育てる（そだてる）

部首 育 にく 8画

落

訓 音

ラク
お（ちる）
お（とす）

・落書き（らくがき）
・落ちる（おちる）
・落とす（おとす）

部首 落 くさかんむり 12画

荷

訓 音

カ
に

・荷（に）
・負荷（ふか）
・荷物（にもつ）

部首 荷 くさかんむり 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい1 れんしゅう（2）

なまえ

薬

訓 音

くすり　ヤク

・目薬（めぐすり）　・薬品（やくひん）　・薬（くすり）

部首 薬 くさかんむり 16画

葉

訓 音

は　ヨウ

・言葉（ことば）　・子葉（しよう）　・葉（は）

部首 葉 くさかんむり 12画

山

訓 音

やま　サン

・山道（やまみち）　・火山（かざん）　・山（やま）

部首 山 やま 3画

一

訓 音

ひと（つ）　ひと　イツ　イチ

・一月（いちがつ）　・一年（いちねん）　・一つ（ひとつ）

部首 一 いち 1画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい1 よみのれんしゅう2

なまえ

落

訓	音
お（とす）	ラク
お（ちる）	・落語（らくご）
・落下（らっか）	・落石（らくせき）

部首 落 くさかんむり 12画

苦

訓	音
にが（る）	ク
にが（い）	くる（しい）
くる（しめる）	くる（しむ）
・苦手（にがて）	・苦しめる（くるしめる）
	・苦い（にがい）

部首 苦 くさかんむり 8画

育

訓	音
はぐく（む）	イク
そだ（てる）	そだ（つ）
・教育（きょういく）	・体育（たいいく）
	・育む（はぐくむ）

部首 育 にく 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 今日の体(たい)□(いく)はとび箱だった
2. 駅のロッカーに□(に)物(もつ)をあずける
3. 先生にはていねいな言(こと)□(ば)で話す
4. 国は子供(ども)の教(きょう)□(いく)を大切にする
5. 空港で手(て)□(に)物(もつ)を見せる
6. 秋風に木(こ)の□(は)がまう
7. 長いきょりを走って息が苦しい
8. かべに落書きをしてはいけない
9. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ
10. 日本一高(たか)い山に登(のぼ)る
11. 三日かけて苦心して作った
12. 毎年春に花粉(ふん)しょうで苦しむ
13. 風がふいて木の実が落ちる
14. 帰り道で家のかぎを落とす
15. 理科の実験(けん)で薬品を使う
16. くらくなる前(まえ)に下山しよう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい1 A-2

なまえ

/ 17

1. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
2. お正月のある □(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
3. この子犬は 発(はつ)□(いく)がよい
4. 雨の日は 体(たい)□(いく)館(かん)で遊ぶ
5. トラックの □に台(だい)に木をつむ
6. 旅行の □に造(づく)りをすませる
7. 五月の山は 青(あお)□(ば)でいっぱいだ
8. 旅先から母に □(は)書(がき)を出す
9. わるい王様が村人を 苦しめる □
10. かぜのこなの薬は 苦い □
11. ぼくは鉄棒(ぼう)の前回りが 苦手だ □
12. 島(しま)の 火山 からけむりが上がる □
13. すなばで大きな 山を作(つく)る □
14. ジョッキーがレース中に 落馬した □
15. 道でひろった 落とし物 を交番にとどける □
16. 父は大学で 医薬 の研究をしている □
17. むずかしい病気にきく 新薬 ができた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 長いきょりを走って息が［　　］くるしい
2. おじいさんと［　　］らく語を聞きに行く
3. 目がかゆいので目［　　］ぐすりをさす
4. 三日かけて［　　］く心して作った
5. 毎年春に花粉しょうで［　　］くるしむ
6. 山道では［　　］らく石に気をつける
7. 理科の実験で［　　］やく品を使う
8. 弟は算数より体育［　　］のほうがすきだ
9. ロバが重い荷［　　］をせおって山道を歩く
10. 池にうかぶハスの葉［　　］にカエルがのっている
11. おやつのクッキーを一つ［　　］ずつくばる
12. 夏になってひまわりが育つ［　　］
13. 教室でメダカを大切に育てる［　　］
14. パソコンに大きな負荷［　　］がかかる
15. ホウセンカのたねから子葉［　　］が二枚出た
16. 入学したばかりの一年生［　　］が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい1 B-2

なまえ

/ 16

1. 火(か)□(ざん)の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
2. くねくねした□(やま)道(みち)を登(のぼ)る
3. ぼくは鉄棒(ぼう)の前回りが□(にが)手(て)だ
4. 家族みんなで□(く)楽(らく)を分け合う
5. 木の実が□(らっ)下(か)する音がした
6. 秋の庭で□(お)ち葉(ば)をはく
7. 花火には火(か)□(やく)が使われている
8. 農(のう)□(やく)を使わずに野菜(さい)を育てる
9. 本を読んで大きなゆめを育む □
10. カレンダーをめくると六月一日だった □
11. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない □
12. 雨が少なくて米の生育がおくれている □
13. とれたみかんの出荷が始まった □
14. 新しいゲームの入荷を店で待つ □
15. 昔のこよみで八番目のつきを葉月とよぶ □
16. 図書館でバラの花言葉を調べる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい2 れんしゅう（1）

なまえ

表

訓：あらわ（れる）、あらわ（す）、おもて
音：ヒョウ

・表す（あらわす）
・発表（はっぴょう）
・表（おもて）

部首：表（ころも）
8画

血

訓：ち
音：ケツ

・止血（しけつ）
・出血（しゅっけつ）
・血（ち）

部首：血（ち）
6画

調

訓：ととの（える）、ととの（う）、しら（べる）
音：チョウ

・調う（ととのう）
・調べる（しらべる）
・調子（ちょうし）

部首：調（ごんべん）
15画

詩

音：シ

・詩集（ししゅう）
・詩人（しじん）
・詩（し）

部首：詩（ごんべん）
13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい2 れんしゅう（2）

なまえ

豆

訓：まめ　音：ズ　トウ

- 大豆（だいず）
- 納豆（なっとう）
- 豆（まめ）

部首：豆（まめ）　7画

談

音：ダン

- 面談（めんだん）
- 会談（かいだん）
- 相談（そうだん）

部首：談（ごんべん）　15画

北

訓：きた　音：ホク

- 北国（きたぐに）
- 北風（きたかぜ）
- 北（きた）

部首：北（ひ）　5画

糸

訓：いと　音：シ

- 糸電話（いとでんわ）
- 毛糸（けいと）
- 糸（いと）

部首：糸（いと）　6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい2 よみのれんしゅう2

なまえ

血	血	調	調	表	表
	訓 音		訓 音		訓 音
	ち ・止血（しけつ）	ケツ ・出血（しゅっけつ） ・血（ち）	チョウ しら（べる） ととの（う） ととの（える） ・調える（ととのえる） ・調子（ちょうし） ・体調（たいちょう）		ヒョウ おもて あらわ（す） あらわ（れる） ・表れる（あらわれる） ・発表（はっぴょう） ・代表（だいひょう）

部首		部首		部首	
血 ち	6画	調 ごんべん	15画	表 ころも	8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい2 A

なまえ

/ 15

1. ころんでひざから 出(しゅつ) [けつ] した
2. 有名な [し] 人(じん) の作品を読む
3. 傷(きず)口をおさえて 止(し) [けつ] する
4. 図書館で [し] 集(しゅう) をかりる
5. ふうとうの 表 にあて名を書く
6. 大会の前に足の 調子 をととのえる
7. はとが公園で 豆 をついばむ
8. 地図ではふつう上が 北 だ
9. 調べたことをクラスで 発表 する
10. うれしい気持ちを歌で 表す
11. 国語辞典(じてん)で言葉の意味を 調べる
12. 親類の紹介で縁談が 調う
13. よく混ぜた 納豆 は糸を引く
14. 東北 のおじいさんからりんごがとどいた
15. とうふは 大豆 から作られる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. なやみを先生に相(そう)□(だん)する
2. 毛(け)□(いと)でマフラーを編(あ)む
3. 弟(おとうと)と□(いと)電(でん)話(わ)で話(はな)す
4. おふろでのぼせて鼻(はな)□(ぢ)が出た
5. 外で遊んで□(けっ)色(しょく)がよくなった
6. 夏休みの思い出を作(さく)□(し)する
7. むずかしい漢(かん)□(し)の意味を調べる
8. 二つの国の会(かい)□(だん)が開かれる
9. 父のやさしさが手紙に 表れる □
10. 一年かけて留学の費用を 調える □
11. 北風 にふかれて木の葉(は)がちる □
12. わたり鳥は 南北 を行き来する □
13. アンケートでわかったことを 図表 にまとめる □
14. この絵は 色調 がやわらかい □
15. かんでんちと銅(どう)線で 豆電球 をつける □
16. 手のひらにのる小さな 豆本 を作った □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい2 B

なまえ

/ 14

1. 調べたことをクラスで 発(はっ) □(ぴょう) する
2. 畑でとれた 大(だい) □(ず) でみそを作る
3. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
4. □(ほっ) 海(かい) 道(どう) でスキーをする
5. 町のむかしを 年(ねん) □(ぴょう) にまとめる
6. 節分(せつ)に □(まめ) まき をする
7. 紙のはしで指を切って 血 が出た □
8. 春の野原の様子を 詩 にする □
9. 友達(だち)の 相談 にのってあげる □
10. たこの 糸 がぷつんと切(き)れる □
11. ころんでひざから 出血 した □
12. 生 糸 で着物を織る □
13. 町に住む 詩人 が書いた本を読む □
14. 作家と歌手の 対談 を聞く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい2 B-2

なまえ

/ 16

1. 今日は体の□(ちょう)子(し)がよい
2. □(きた)国(ぐに)では冬に雪が多い
3. 東(とう)□(ほく)の夏祭(まつ)りを見に行く
4. クラスの代(だい)□(ひょう)にえらばれる
5. ノートの□(ひょう)紙(し)に名前を書く
6. かぜをひいて体(たい)□(ちょう)をくずす
7. お正月に黒(くろ)□(まめ)を食べる
8. 大きなさやの空(そら)□(まめ)をゆでる
9. やっと問題(もんだい)をとく 糸口 が見えた
10. ボタンを 白糸 でぬいつける
11. 体を動かすと 血行 がよくなる
12. よくねむった朝は顔の 血色 がよい
13. お気に入りの 詩集 を何回も読む
14. むかしの中国の 漢詩 を声に出して読む
15. 落とし物をとどけた人の 美談 が町に広まった
16. こまりごとがあれば 相談所 をたずねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい3 れんしゅう（1）

なまえ

起

訓 音

キ
お（きる）
お（こる）
お（こす）

・起立（きりつ）
・起きる（おきる）
・起こる（おこる）

部首 起 そうにょう 10画

負

訓 音

フ
ま（ける）
ま（かす）
お（う）

・勝負（しょうぶ）
・負け（まけ）
・負かす（まかす）

部首 負 かい 9画

身

訓 音

シン
み

・身（み）
・全身（ぜんしん）
・自身（じしん）

部首 身 み 7画

路

訓 音

ロ
じ

・道路（どうろ）
・家路（いえじ）
・線路（せんろ）

部首 路 あしへん 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい3 れんしゅう（2）

なまえ

軽

訓 音

ケイ

かる（い）

かろ（やか）

・軽食（けいしょく）

・軽い（かるい）

・軽やか（かろやか）

部首 軽 くるまへん 12画

転

訓 音

テン

ころ（がる）

ころ（げる）

ころ（がす）

ころ（ぶ）

・運転（うんてん）

・転がる（ころがる）

・転げる（ころげる）

部首 転 くるまへん 11画

母

訓 音

ボ

はは

・母（はは）

・母校（ぼこう）

・父母（ふぼ）

部首 母 なかれ 5画

広

訓 音

コウ

ひろ（い）

ひろ（まる）

ひろ（める）

ひろ（がる）

ひろ（げる）

・広い（ひろい）

・広場（ひろば）

・広大（こうだい）

部首 広 まだれ 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい3 よみのれんしゅう2

なまえ

転

訓 音

テン

ころ（がる）

ころ（げる）

ころ（がす）

ころ（ぶ）

- 転がす（ころがす）
- 転ぶ（ころぶ）
- 運転（うんてん）

部首 車（くるまへん） 11画

起

訓 音

キ

お（きる）

お（こる）

お（こす）

- 起こす（おこす）
- 起立（きりつ）
- 起点（きてん）

部首 起（そうにょう） 10画

負

訓 音

フ

ま（ける）

ま（かす）

お（う）

- 負う（おう）
- 勝負（しょうぶ）
- 負け（まけ）

部首 負（かい） 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい3 A

なまえ

/ 17

1. 友達(だち)とかけっこで 勝(しょう)[ ]ぶ する
2. 左右を見てから 道(どう)[ ]ろ をわたる
3. 父が車を 運(うん)[ ]てん する
4. 町の [ ]ひろ 場(ば) でお祭(まつ)りがある
5. 夏休みに [ ]ひろ 島(しま) のおじの家へ行く
6. 強いチームに 力(ちから)[ ]ま けした
7. 電車の 線(せん)[ ]ろ にそって歩く
8. ドリルの先が速く 回(かい)[ ]てん する
9. [ ] 先生が教室に入ると 起 立 してあいさつする
10. [ ] にた魚の 身 をはしでほぐす
11. [ ] 動物園の売店で 軽 食 をとる
12. [ ] 台所(どころ)から 母 のよぶ声がする
13. [ ] 日曜日も朝早く 起 きる
14. [ ] 教室でふしぎなことが 起 こる
15. [ ] ラジオ体操(そう)で 全 身 を動かす
16. [ ] 中が空っぽのかばんは 軽 い
17. [ ] ギターの 軽 や か な調べが流れる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1. 北海道には□大(こう)(だい)な土地がある
2. ホテルの□間(ひろ)(ま)に集(あつ)まる
3. 一点さの□け(ま)はくやしい
4. プロ顔(かお)□け(ま)のうでまえ
5. 教室の通(つう)□(ろ)をあけておく
6. 夕日を見ながら家(いえ)□(じ)につく
7. 新しい自(じ)□車(てん)(しゃ)に乗る
8. 父の仕事で□校(てん)(こう)する
9. ねぼうした弟を起こす□
10. 大人になって母校□をたずねる
11. 子ねこが母親□のそばでねむる
12. 新しい市民運動の発起人□に名を連ねる
13. むかしは身分□によってくらしがちがった
14. マグロの赤身□のおすしを食べる
15. 大きな荷物を軽々□と持ち上げる
16. なかよしの友達(だち)と軽口□をたたき合う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい3 B

なまえ

/ 18

1. 日直の声で □(き) 立(りつ)する
2. ラジオ体操(そう)で 全(ぜん) □(しん) を動かす
3. サービスエリアで □(けい) 食(しょく) をとる
4. 父は □(ぼ) 校(こう) の先生になった
5. □(はは) の 日(ひ) に花をおくる
6. この駅は電車の □(き) 点(てん) だ
7. わたし 自(じ) □(しん) の考えを書く
8. こまったら 気(き) □(がる) に聞いてね
9. 兄とすもうで 勝負 をする □
10. お祭りの日は 道路 がこむ □
11. 兄が車の 運転 をならう □
12. 広い 運動場(うんどう) で走る □
13. 一点さの 負け はくやしい □
14. オセロで兄を 負かす □
15. 夕日を見ながら 家路 につく □
16. テーブルからビー玉が 転がる □
17. 坂の上から小石が 転げる □
18. おばあちゃんの家の 広間 でお正月をすごす □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい3 B-2

なまえ

/ 16

1. 運動会(うんどう)に 父(ふ) □(ぼ) が見に来る
2. 外国の友達(だち)が □(ぼ) 国(こく) に帰る
3. 主役に三年生を □(き) 用(よう) する
4. 毎朝 早(はや) □(お) き して走る
5. 父の 出(しゅっ) □(しん) は北海道だ
6. 去年より □(しん) 長(ちょう) がのびた
7. 電子レンジで 手(て) □(がる) に作れる
8. あなのあいた □(かる) 石(いし) は水にうく
9. 委員長としてせきにんを 負う
10. 大きな雪玉を 転がす
11. こおった道ですべって 転ぶ
12. 広場 のふん水で小さな子が遊(あそ)ぶ
13. 教室の 広さ をメジャーではかる
14. はじめての大会で 気負い から体がかたくなる
15. 雨でぬかるんだ 悪路 をトラックが進む
16. 冬の朝はこおった 路面 で車がすべる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 今日の体（たい）□（いく）はとび箱だった
2. 駅のロッカーに□（に）物（もつ）をあずける
3. 先生にはていねいな言（こと）□（ば）で話す
4. ころんでひざから出（しゅつ）□（けつ）した
5. 有名な□（し）人（じん）の作品を読む
6. なやみを先生に相（そう）□（だん）する
7. 友達（だち）とかけっこで勝（しょう）□（ぶ）する
8. 左右を見てから道（どう）□（ろ）をわたる
9. 父が車を運（うん）□（てん）する
10. 毛（け）□（いと）でマフラーを編（あ）む
11. 町の□（ひろ）場（ば）でお祭（まつ）りがある
12. 長いきょりを走って息が苦しい
13. かべに落書きをしてはいけない
14. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ
15. ふうとうの表にあて名を書く
16. 大会の前に足の調子をととのえる
17. はとが公園で豆をついばむ
18. 先生が教室に入ると起立してあいさつする
19. にた魚の身をはしでほぐす
20. 動物園の売店で軽食をとる
21. 日本一高（たか）い山に登（のぼ）る
22. 地図ではふつう上が北だ
23. 台所（どころ）から母のよぶ声がする
24. 東北のおじいさんからりんごがとどいた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. お正月のある □月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. 北海道には □大(こうだい)な土地がある
4. ホテルの □間(ひろま)に集(あつ)まる
5. 弟(おとうと)と □電話(いとでんわ)で話(はな)す
6. カイコのまゆから 生(き)□をとる
7. 国は子供(ども)の 教(きょう)□を大切にする
8. この子犬は 発(はっ)□がよい
9. 空港で 手(て)□物(にもつ)を見せる
10. トラックの □台(にだい)に木をつむ
11. 傷(きず)口をおさえて 止(し)□する
12. おふろでのぼせて 鼻(はな)□が出た
13. 北風 にふかれて木の葉(は)がちる □
14. わたり鳥は 南 北 を行き来する □
15. 島(しま)の 火 山 からけむりが上がる □
16. くらくなる前(まえ)に 下 山 しよう □
17. 大人になって 母 校 をたずねる □
18. 子ねこが 母 親 のそばでねむる □
19. 長い間いっしょに 苦 楽 をともにしてきた □
20. むずかしい問題に 四 苦 八 苦 する □
21. ジョッキーがレース中に 落 馬 した □
22. 道でひろった 落 と し 物 を交番にとどける □
23. 父は大学で 医 薬 の研究をしている □
24. むずかしい病気にきく 新 薬 ができた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. 長いきょりを走って息が［くるしい］
2. おじいさんと［らく］語（ご）を聞きに行く
3. 目がかゆいので目（め）［ぐすり］をさす
4. 調べたことをクラスで発（はっ）［ぴょう］する
5. 畑でとれた大（だい）［ず］でみそを作る
6. 日直の声で［き］立（りつ）する
7. ラジオ体操（そう）で全（ぜん）［しん］を動かす
8. サービスエリアで［けい］食（しょく）をとる
9. ［きた］風（かぜ）が冷（つめ）たくて耳が痛（いた）い
10. 父は［ぼ］校（こう）の先生になった
11. ［ほっ］海（かい）道（どう）でスキーをする
12. 弟は算数より体育のほうがすきだ
13. ロバが重い荷をせおって山道を歩く
14. 池にうかぶハスの葉にカエルがのっている
15. 紙のはしで指を切って血が出た
16. 春の野原の様子を詩にする
17. 友達（だち）の相談にのってあげる
18. 兄とすもうで勝負をする
19. お祭りの日は道路がこむ
20. 兄が車の運転をならう
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. たこの糸がぷつんと切（き）れる
23. 広い運動場（うんどう）で走る
24. 入学したばかりの一年生が校庭（てい）にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 今日は体の［ちょう］子（し）がよい
2. 火（か）［ざん］の近（ちか）くに温泉（おんせん）がある
3. ［きた］国（ぐに）では冬に雪が多い
4. 東（とう）［ほく］の夏祭（まつ）りを見に行く
5. くねくねした［やま］道（みち）を登（のぼ）る
6. 運動会（うんどう）に父（ふ）［ぼ］が見に来る
7. 外国の友達（だち）が［ぼ］国（こく）に帰る
8. ぼくは鉄棒（ぼう）の前回りが［にが］手（て）だ
9. 三日かけて［く］心（しん）して作った
10. かぜのこなの薬は［にがい］
11. 木の実が［らっ］下（か）する音がした
12. 秋の庭で［お］ち葉（ば）をはく
13. カレンダーをめくると六月［一日］だった
14. 雨がふって［一日中］外（そと）で遊（あそ）べない
15. ［広場］のふん水で小さな子が遊（あそ）ぶ
16. 教室の［広さ］をメジャーではかる
17. やっと問題（もんだい）をとく［糸口］が見えた
18. ボタンを［白糸］でぬいつける
19. 雨が少なくて米の［生育］がおくれている
20. おさない子のための［知育］のおもちゃを買う
21. とれたみかんの［出荷］が始まった
22. 新しいゲームの［入荷］を店で待つ
23. ホウセンカのたねから［子葉］が二枚（まい）出た
24. 昔のこよみで八番目のつきを［葉月］とよぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい4 れんしゅう（1）

なまえ

返

訓 音

かえ（る） かえ（す） ヘン

・返る（かえる） ・返す（かえす） ・返事（へんじ）

部首 しんにょう 返 7画

農

音

ノウ

・農村（のうそん） ・農地（のうち） ・農家（のうか）

部首 しんのたつ 農 13画

送

訓 音

おく（る） ソウ

・送金（そうきん） ・送る（おくる） ・運送（うんそう）

部首 しんにょう 送 9画

追

訓 音

お（う） ツイ

・追い風（おいかぜ） ・追記（ついき） ・後追い（あとおい）

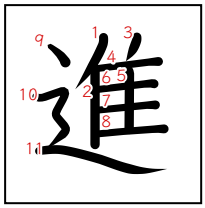
部首 しんにょう 追 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい4 れんしゅう（2）

なまえ

進



訓 音

シン

すす（む）

すす（める）

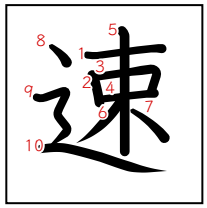
・行進（こうしん）

・進む（すすむ）

・進める（すすめる）

部首 進 しんにょう 11画

速



訓 音

ソク

はや（い）

はや（める）

はや（まる）

すみ（やか）

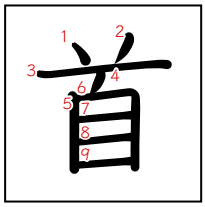
・高速（こうそく）

・速い（はやい）

・速める（はやめる）

部首 速 しんにょう 10画

首



訓 音

シュ

くび

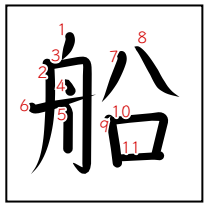
・首（くび）

・手首（てくび）

・足首（あしくび）

部首 首 くび 9画

船



訓 音

セン

ふね

ふな

・船（ふね）

・汽船（きせん）

・風船（ふうせん）

部首 船 ふねへん 11画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい4 よみのれんしゅう2

なまえ

返

訓 音

ヘン
かえ（す）
かえ（る）

・返事（へんじ）
・返す（かえす）
・返る（かえる）

部首 返 しんにょう 7画

農

音

ノウ

・農家（のうか）
・農地（のうち）
・農村（のうそん）

部首 農 しんのたつ 13画

速

訓 音

ソク
はや（い）
はや（める）
はや（まる）
すみ（やか）

・速まる（はやまる）
・速やか（すみやか）
・高速（こうそく）

部首 速 しんにょう 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい4 A

なまえ

/ 18

1. おじさんは米をつくる [のう] 家(か) だ
2. 手紙の最後(さい)に [つい] 記(き) する
3. 電車が 高(こう) [そく] で走りぬける
4. けむりをはいて 汽(き) [せん] が進(すす)む
5. 風(ふう) [せん] が割(わ)れて大きな音がする
6. 森を切り開いて [のう] 地(ち) を広げる
7. ヨットが [お] い 風(かぜ) で進む
8. ジェットきが 音(おん) [そく] をこえる
9. 名前をよばれて大きな声で 返事 をする
10. トラックで 運送 の仕事をする
11. ブラスバンドの 行進 が町を通る
12. マフラーを 首 に巻(ま)く
13. 図書館にかりた本を 返す
14. おとしたさいふが持ち主に 返る
15. 遠くに住むおばに手紙を 送る
16. 青信号(しん)で前に 進む
17. 学級会で話し合いを 進める
18. テニスをしたら 手首 が痛(いた)くなった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. 友達(だち)の手紙に □(へん)事(じ)を書く
2. トラックで荷物を運(うん) □(そう)する
3. 音楽に合わせて行(こう) □(しん)する
4. うで時計を手(て) □(くび)にはめる
5. むずかしい問いに □(へん)答(とう)できない
6. 東京の兄に □(そう)金(きん)する
7. 兄は四月に中学校へ □(しん)学(がく)する
8. 体育(いく)の前に足(あし) □(くび)を回す
9. トマトを作る 農家 をたずねる □
10. 弟はまだ小さくて母の 後追い をする □
11. モーターが 高速 で回る □
12. フェリーという大きな 船 に乗(の)る □
13. 手紙の最後(さい)に 追記 する □
14. 新幹線(かん)は走るのがとても 速い □
15. ゴール前でペースを 速める □
16. つりのために父が朝早く 船出 する □
17. くわやかまなどの 農具 をしまう □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい4 B-2

なまえ

/ 16

1. こわれた品物の［へん］金（きん）をうける
2. サイズがちがう服を［へん］品（ぴん）する
3. 発電所から町へ［そう］電（でん）する
4. 空港まで見（み）［おく］り に行く
5. 科学の［しん］歩（ぽ）はすばらしい
6. 合図で全員が前（ぜん）［しん］する
7. 旅行（りょ）で［しゅ］都（と）の町を歩く
8. 子犬に赤い［くび］輪（わ）をつける
9. 下り坂でスピードが速まる
10. 問い合わせには速やかに答える
11. 昔（むかし）の汽船の写真（しゃしん）を見る
12. 手をはなすと風船が空へ上がる
13. 家族で農園へいちごがりに行く
14. 田んぼの間の農道をトラクターが走る
15. にんじゃが追手をふりきってにげる
16. マラソンのとちゅうで追い風をうけて走る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい5 れんしゅう（1）

なまえ

運

訓	音
はこ（ぶ）	ウン

・運動（うんどう）
・運ぶ（はこぶ）
・運転（うんてん）

部首 運 しんにょう 12画

遊

訓	音
あそ（ぶ）	ユ ユウ

・遊園地（ゆうえんち）
・遊ぶ（あそぶ）
・水遊び（みずあそび）

部首 遊 しんにょう 12画

都

訓	音
みやこ	ツ ト

・都（みやこ）
・京都（きょうと）
・都合（つごう）

部首 都 おおざと 11画

部

音
ブ

・全部（ぜんぶ）
・一部（いちぶ）
・部分（ぶぶん）

部首 部 おおざと 11画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい5 れんしゅう（2）

なまえ

酒

酒

訓	音
さか	シュ
さけ	

・酒（さけ）
・新酒（しんしゅ）
・酒屋（さかや）

部首 酒 ひよみのとり 10画

配

配

訓	音
くば（る）	ハイ

・心配（しんぱい）
・配る（くばる）
・手配（てはい）

部首 配 とりへん 10画

帳

帳

音
チョウ

・手帳（てちょう）
・日記帳（にっきちょう）
・電話帳（でんわちょう）

部首 帳 はばへん 11画

医

医

音
イ

・医者（いしゃ）
・医院（いいん）
・医学（いがく）

部首 医 かくしがまえ 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい5 A

なまえ

/ 18

1. 日曜日に □園地(ゆうえんち)へ行く
2. 弟がおかしを全(ぜん)□食べた
3. かぜをひいた弟を心(しん)□する
4. かぜをひいて□者(しゃ)にみてもらう
5. ねつが出て近所の□院(いいん)へ行く
6. プールで水(みず)□びをした
7. 音読で物語の一(いち)□を読む
8. 父が旅行のホテルを手(て)□する
9. 毎朝ラジオ体操(そう)で軽い運動をする
10. 千年も前にこの町に都がおかれた
11. 母がにものに少し酒を入れる
12. 父がポケットから手帳を出す
13. 重い荷物を二人で運ぶ
14. 旅行で京都の古いお寺を回る
15. 会う日の都合(だちあい)を友達に聞く
16. 秋になると新酒ができる
17. 銀行のきかいで記帳をすませる
18. 酒屋のおじさんがしょうゆを運んでくる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 毎朝父と公園で［うん］動（どう）する
2. 旅行で京（きょう）［と］の古いお寺を回る
3. 角の［さか］屋（や）でジュースを買う
4. 父が予定を手（て）［ちょう］に書きこむ
5. ねる前に日（にっ）記（き）［ちょう］を開く
6. 父が車を［うん］転（てん）して海へ行く
7. フランスの首（しゅ）［と］はパリだ
8. 秋になると新（しん）［しゅ］ができる
9. 遊園地のジェットコースターに乗る
10. かごのリンゴが全部売れた
11. おそくまで帰らない弟を心配する
12. おばあさんが急にたおれたので医者をよぶ
13. 川原で弟と石を投げて遊ぶ
14. 先生がプリントを配る
15. いとこは医科大学に通っている
16. 会のひみつが外部にもれないようにする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい6 れんしゅう（1）

なまえ

鉄

音

テツ

- 鉄道（てつどう）
- 地下鉄（ちかてつ）
- 鉄工（てっこう）

部首 鉄 かねへん 13画

重

訓 音

ジュウ
チョウ
え
おも（い）
かさ（ねる）
かさ（なる）

- 体重（たいじゅう）
- 貴重（きちょう）
- 八重（やえ）

部首 重 さと 9画

開

訓 音

カイ
ひら（く）
ひら（ける）
あ（く）
あ（ける）

- 開会（かいかい）
- 開く（ひらく）
- 開ける（ひらける）

部首 開 もんがまえ 12画

銀

音

ギン

- 銀行（ぎんこう）
- 銀色（ぎんいろ）
- 金銀（きんぎん）

部首 銀 かねへん 14画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい6 れんしゅう（2）

なまえ

陽

音

ヨウ

- 陽光（ようこう）
- 陽気（ようき）
- 太陽（たいよう）

部首 こざとへん 陽 12画

院

音

イン

- 通院（つういん）
- 入院（にゅういん）
- 病院（びょういん）

部首 こざとへん 院 10画

畑

訓

はたけ　はた

- 田畑（たはた）
- 花畑（はなばたけ）
- 畑（はたけ）

部首 畑 た 9画

期

音

ゴ　キ

- 時期（じき）
- 期間（きかん）
- 学期（がっき）

部首 期 つき 12画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい6 よみのれんしゅう2

なまえ

鉄

音

テツ

- 鉄道（てつどう）
- 地下鉄（ちかてつ）
- 鉄工（てっこう）

部首 鉄 かねへん 13画

開

訓 音

カイ
ひら（く）
ひら（ける）
あ（く）
あ（ける）

- 開く（あく）
- 開ける（あける）
- 開会（かいかい）

部首 開 もんがまえ 12画

重

訓 音

ジュウ
チョウ
え
おも（い）
かさ（ねる）
かさ（なる）

- 重い（おもい）
- 重ねる（かさねる）
- 重なる（かさなる）

部首 重 さと 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. 保健(ほけん)室で 体(たい) □(じゅう) をはかる
2. 父が □(ぎん) 行(こう) でお金をおろす
3. けがをして 病(びょう) □(いん) へ行く
4. 明日で一 学(がっ) □(き) が終わる
5. 通学用の 定(てい) □(き) けんを買う
6. マフラーを 二(に) □(じゅう) にまく
7. 月の光で湖が □(ぎん) 色(いろ) に光る
8. 足のほねをおって 入(にゅう) □(いん) する
9. この町に 鉄道 が通って百年になる
10. 朝九時に校長先生が 開会 をつげる
11. 朝早く東の空に 太陽 がのぼる
12. おばあさんの 畑 でトマトがとれた
13. 教科書の十ページを 開く
14. 山の上に出ると目の前が 開ける
15. 風にゆれる 小麦畑 の中の道を歩く
16. クレーンが大きな 鉄球 をつり上げる
17. 春のあたたかい 陽光 がまどからさしこむ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 夏休みの □(き)間(かん)は四十日ほどだ
2. 田植えの時(じ)□(き)がやってくる
3. 校長先生から□(じゅう)大(だい)な話がある
4. 漢字の練習に□(じゅう)点(てん)をおく
5. 王様の金(きん)□(ぎん)のかざりが光る
6. 雪の日の校庭は□(ぎん)世(せ)界(かい)だ
7. 足のけがで週に一度通(つう)□(いん)する
8. 歯医者の□(いん)長(ちょう)先生にみてもらう
9. ボタンをおすと電車の戸が開く □
10. へやのまどを大きく開ける □
11. なだらかな山に茶畑が広がる □
12. あたり一面の花畑でちょうがとぶ □
13. ペンチでかたい鉄線を曲げて形を作る □
14. 東京の駅で地下鉄に乗りかえる □
15. 屋根のパネルで太陽光を電気にかえる □
16. 夏の太陽がじりじりとてりつける □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい6 B

なまえ

/ 17

1. 山おくの町まで □(てつ) 道(どう) が通る
2. 運動会の □(かい) 会(かい) を花火で知らせる
3. 太(たい) □(よう) がしずむと空が赤くなる
4. チューリップの 花(はな) □(ばたけ) を見に行く
5. うらの 野(や) 菜(さい) □(ばたけ) に水をまく
6. 町の □(てっ) 工(こう) 所で父がはたらく
7. スーパーは朝十時に □(かい) 店(てん) する
8. 父はいつも □(よう) 気(き) で明るい
9. 一年で 体重 が三キロふえた
10. 母が 銀行 でお金をおろしてくる
11. 夜中にねつが出て 病院 へ行った
12. 二学期 は運動会がある
13. 山では水が 貴重 になる
14. 公園の 八重 ざくらがさいた
15. 夏休みに 短期 の水泳教室に通う
16. むかしの 銀山 のトンネルを見学する
17. お見まいに来たら 院内 では大声を出さない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん たんい6 B-2

なまえ

/ 17

1. 農家の人が 田(た) □(はた) をたがやす
2. 風がふいて 麦(むぎ) □(ばたけ) がゆれる
3. 東京で 地(ち) 下(か) □(てつ) に乗る
4. ほうれん草で □(てつ) 分(ぶん) をとる
5. 新しいくすりの □(かい) 発(はつ) が進む
6. 学校の授業を 公(こう) □(かい) する
7. ベランダで春の □(よう) 光(こう) をあびる
8. 太(たい) □(よう) 光(こう) で電気を作る
9. 教科書でランドセルが 重い □
10. 読んだ本をつくえの上に 重ねる □
11. 落ち葉が何枚(まい)も 重なる □
12. この国は六月から 雨期 に入る □
13. 練習の 期間 は十日だ □
14. 雪の野原が朝日で 銀色 に光る □
15. 海ぞくの 金銀 のたからを見つける □
16. かぜをひいて駅前の 医院 でみてもらう □
17. 京都には古い 寺院 がたくさんある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 今日の 体(たい) □(いく) はとび箱だった
2. 先生にはていねいな 言(こと) □(ば) で話す
3. ころんでひざから 出(しゅつ) □(けつ) した
4. なやみを先生に 相(そう) □(だん) する
5. 友達(だち)とかけっこで 勝(しょう) □(ぶ) する
6. 父が車を 運(うん) □(てん) する
7. おじさんは米をつくる □(のう) 家(か) だ
8. 電車が 高(こう) □(そく) で走りぬける
9. 日曜日に □(ゆう) 園(えん) 地(ち) へ行く
10. かぜをひいた弟を 心(しん) □(ぱい) する
11. けがをして 病(びょう) □(いん) へ行く
12. ロバが重い 荷 をせおって山道を歩く □
13. 春の野原の様子を 詩 にする □
14. お祭りの日は 道 路 がこむ □
15. 弟はまだ小さくて母の 後 追 い をする □
16. かごのリンゴが 全 部 売れた □
17. 母が 銀 行 でお金をおろしてくる □
18. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
19. たこの 糸 がぷつんと切(き)れる □
20. 広 い 運動場(うんどう)で走る □
21. フェリーという大きな 船 に乗(の)る □
22. おばあさんが急にたおれたので 医 者 をよぶ □
23. 二 学 期 は運動会がある □
24. 入学したばかりの 一 年 生 が校庭(てい)にならぶ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 保健室で体（たい）□（じゅう）をはかる
2. 国は子供（ども）の教（きょう）□（いく）を大切にする
3. この子犬は発（はつ）□（いく）がよい
4. 秋風に木（こ）の□（は）がまう
5. 五月の山は青（あお）□（ば）でいっぱいだ
6. 傷（きず）口をおさえて止（し）□（けつ）する
7. おふろでのぼせて鼻（はな）□（ぢ）が出た
8. 二つの国の会（かい）□（だん）が開かれる

9. カレンダーをめくると六月一日だった
10. 雨がふって一日中外（そと）で遊（あそ）べない
11. いとこは医科大学に通っている
12. 病院でやさしい女医さんにみてもらった
13. 広場のふん水で小さな子が遊（あそ）ぶ
14. 教室の広さをメジャーではかる
15. この国は六月から雨期に入る
16. 練習の期間は十日だ

17. やっと問題（もんだい）をとく糸口が見えた
18. ボタンを白糸でぬいつける
19. 昔（むかし）の汽船の写真（しゃしん）を見る
20. 手をはなすと風船が空へ上がる
21. とれたみかんの出荷が始まった
22. 新しいゲームの入荷を店で待つ
23. 町に住む詩人が書いた本を読む
24. お気に入りの詩集を何回も読む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. おじいさんと□語（らく／ご）を聞きに行く
2. 今日は体の□子（ちょう／し）がよい
3. ラジオ体操（そう）で全（ぜん）□（しん）を動かす
4. トラックで荷物を運（うん）□（そう）する
5. 旅行で京（きょう）□（と）の古いお寺を回る
6. 運動会の□会（かい／かい）を花火で知らせる
7. 火（か）□（ざん）の近（ちか）くに温泉（おんせん）がある
8. □風（きた／かぜ）が冷（つめ）たくて耳が痛（いた）い
9. うで時計を手（て）□（くび）にはめる
10. 父が予定を手（て）□（ちょう）に書きこむ
11. チューリップの花（はな）□（ばたけ）を見に行く
12. □海道（ほっ／かい／どう）でスキーをする
13. 長いきょりを走って息が苦しい
14. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ
15. ふうとうの表にあて名を書く
16. はとが公園で豆をついばむ
17. 先生が教室に入ると起立してあいさつする
18. 動物園の売店で軽食をとる
19. 名前をよばれて大きな声で返事をする
20. ブラスバンドの行進が町を通る
21. 毎朝ラジオ体操（そう）で軽い運動をする
22. 母がにものに少し酒を入れる
23. この町に鉄道が通って百年になる
24. 朝早く東の空に太陽がのぼる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 父は□校の先生になった（ぼ・こう）
2. □国では冬に雪が多い（きた・ぐに）
3. 東□の夏祭りを見に行く（とう・ほく）
4. くねくねした□道を登る（やま・みち・のぼ）
5. □小屋で一晩とまる（やま・ご・や・ばん）
6. ねる前に日記□を開く（にっき・ちょう）
7. 電話□で番号を調べる（でんわ・ちょう）
8. 運動会に父□が見に来る（うんどう・ふ・ぼ）
9. 農家の人が田□をたがやす（た・はた）
10. 風がふいて麦□がゆれる（むぎ・ばたけ）
11. 木の実が□下する音がした（らっ・か）
12. 秋の庭で□ち葉をはく（お・ば）
13. わたし自□の考えを書く（じ・しん）
14. 去年より□長がのびた（しん・ちょう）
15. □長い間いっしょに苦楽をともにしてきた
16. □むずかしい問題に四苦八苦する
17. □父は大学で医薬の研究をしている
18. □むずかしい病気にきく新薬ができた
19. □アンケートでわかったことを図表にまとめる
20. □一面にふった雪が地表をおおう
21. □かんでんちと銅線で豆電球をつける
22. □鉄棒の練習で手に血豆ができた
23. □新しい市民運動の発起人に名を連ねる
24. □マラソンコースの起点は市役所の前だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
薬	葉	落	荷	苦	育
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
豆	談	調	詩	表	血
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
軽	転	身	路	起	負
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
進	速	送	追	返	農
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
酒	配	都	部	運	遊
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
陽	院	開	銀	鉄	重
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 妹の保育園の先生はやさしい □
2. 母に朝顔の育て方を教わった □
3. 家族みんなで苦楽を分け合う □
4. ぼくは鉄棒の前回りが苦手だ □
5. パソコンに大きな負荷がかかる □
6. おばあさんの重い荷物を持ってあげた □
7. 作文を三つの段落に分ける □
8. 秋の公園で落ち葉をふんで歩く □
9. 病院の帰りに薬局へよる □
10. 目がかゆいので目薬をさす □
11. 体の中を血液がめぐる □
12. 王様の血すじを引く □
13. 妹がうれしそうな表情をした □
14. 駅前の表通りを歩く □
15. 遠足の下調べをする □
16. みんなで歩調を合わせて行進する □
17. とうふは大豆から作られる □
18. 夏の夕食に枝豆をゆでる □
19. ラジオ体操のために早起きをする □
20. マラソンコースの起点は市役所の前だ □
21. 長い旅路を終えて帰る □
22. 雨でぬかるんだ悪路をトラックが進む □
23. ラジオ体操で全身を動かす □
24. 身近な生き物を調べる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖 急行 左右 読書 未定

1. 飼育 □
2. 苦楽 □
3. 荷札 □
4. 青葉 □
5. 薬局 □
6. 出血 □

7. 表情 □
8. 作詩 □
9. 調査 □
10. 談話 □
11. 大豆 □
12. 勝負 □
13. 起業 □
14. 道路 □

15. 自身 □
16. 運転 □
17. 軽食 □
18. 農場 □
19. 返金 □
20. 追記 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

手

訓	音
た	シュ
て	

・手足（てあし）
・右手（みぎて）
・手紙（てがみ）

部首 手（て） 4画

定

訓	音
さだ（か）	テイ
さだ（まる）	ジョウ
さだ（める）	

・予定（よてい）
・決定（けってい）
・定員（ていいん）

部首 定（うかんむり） 8画

内

訓	音
うち	ナイ
	ダイ

・案内（あんない）
・国内（こくない）
・校内（こうない）

部首 内（いる） 4画

寺

訓	音
てら	ジ

・山寺（やまでら）
・古寺（こじ）
・寺社（じしゃ）

部首 寺（すん） 6画

下

訓	音
さ（がる）	カ
さ（げる）	ゲ
しも	した

・下校（げこう）
・地下（ちか）
・下車（げしゃ）

部首 下（いち） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

湯

訓 ゆ
音 トウ

- 湯船（ゆぶね）
- 湯気（ゆげ）
- お湯（おゆ）

部首 湯 さんずい 12画

口

訓 くち
音 ク コウ

- 早口（はやくち）
- 入口（いりぐち）
- 出口（でぐち）

部首 口 くち 3画

上

訓 あ（がる） あ（げる） かみ うえ
音 ジョウ ショウ

- 上着（うわぎ）
- 上下（じょうげ）
- 屋上（おくじょう）

部首 上 いち 3画

発

音 ホツ ハツ

- 発音（はつおん）
- 発見（はっけん）
- 出発（しゅっぱつ）

部首 発 はつがしら 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 10

次の対義語・類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

対…対義語
類…類義語

1 対 他人

2 対 臨時

3 対 得意

4 対 高騰

げらく・ていき・にがて・みうち

5 類 負担

6 類 仏閣

7 類 端緒

8 類 浴槽

9 類 成長

10 類 街頭

いとぐち・おもに・じいん・はついく・ゆぶね・ろじょう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 悪戦□闘 ク
2. 孤城□日 ラク
3. 枝□末節 ヨウ
4. □石無効 ヤク
5. □裏一体 ヒョウ
6. □論風発 ダン
7. 一念発□ キ
8. 理□整然 ロ
9. 明哲保□ シン
10. 万物流□ テン
11. □薄短小 ケイ
12. □戦即決 ソク
13. 一□一退 シン
14. 物見□山 ユ
15. 武□長久 ウン
16. 一□始終 ブ
17. □池肉林 シュ
18. 隠忍自□ チョウ
19. 金城□壁 テッ
20. 文明□化 カイ
21. 一□来復 ヨウ
22. 泰山□斗 ホク
23. □大無辺 コウ
24. 白河夜□ フネ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 三日かけて九心して作った
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. パソコンに大きな負稼がかかる
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 山道では絡石に気をつける
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 花火には火約が使われている
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. ころんでひざから出結した
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 気持ちを絵で標現する
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 夏休みの思い出を作恣する
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 今日は体の眺子がよい
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 声が出ないので筆男でつたえる
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. よく混ぜた納糖は糸を引く
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 日直の声で毀立する
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 電車の線呂にそって歩く
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 父の出芯は北海道だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. となりの町から展入してきた
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 警工業がさかんな町
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 森を切り開いて納地を広げる
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. サイズがちがう服を編品する
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 手紙の最（さい）後に墜記する
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 校内放装で名前をよばれる
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 電車が高即で走りぬける
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 科学の紳歩はすばらしい
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 日曜日に由園地へ行く
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 大雪でバスの雲行が止まる
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 宿題の大武分がおわった
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

役

音
ヤク
エキ

- 役目（やくめ）
- 役所（やくしょ）
- 役者（やくしゃ）

部首 役 ぎょうにんべん 7画

楽

訓 音
ガク
ラク
たの（しい）
たの（しむ）

- 音楽（おんがく）
- 楽園（らくえん）
- 気楽（きらく）

部首 楽 き 13画

区

音
ク

- 地区（ちく）
- 区長（くちょう）
- 区内（くない）

部首 区 かくしがまえ 4画

指

訓 音
シ
ゆび
さ（す）

- 親指（おやゆび）
- 小指（こゆび）
- 指先（ゆびさき）

部首 指 てへん 9画

氷

訓 音
ヒョウ
こおり
ひ

- かき氷（かきこおり）
- 氷山（ひょうざん）
- 流氷（りゅうひょう）

部首 氷 みず 5画

決

訓 音
ケツ
き（める）
き（まる）

- 決心（けっしん）
- 決勝（けっしょう）
- 決行（けっこう）

部首 決 さんずい 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

図

音 ズ ト
訓 はか（る）

・図書館（としょかん）
・地図（ちず）
・図工（ずこう）

部首 くにがまえ 7画

男

音 ダン ナン
訓 おとこ

・男子（だんし）
・長男（ちょうなん）
・男女（だんじょ）

部首 た 7画

丁

音 チョウ テイ

・包丁（ほうちょう）
・丁目（ちょうめ）
・横丁（よこちょう）

部首 いち 2画

新

音 シン
訓 あたら（しい） あら（た） にい

・新聞（しんぶん）
・新年（しんねん）
・新雪（しんせつ）

部首 おのづくり 13画

帰

音 キ
訓 かえ（る） かえ（す）

・帰国（きこく）
・帰省（きせい）
・帰り道（かえりみち）

部首 はば 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 三日かけて□(クシン)して作った
2. ごみを種類(しゅるい)で□(クブン)する
3. デパートの地(チ)□(カ)でパンを買(か)う
4. パソコンに大きな負(フ)□(カ)がかかる
5. おじいさんと□(ラクゴ)を聞きに行く
6. 休みの日は気(キ)□(ラク)にすごす
7. かぶきの□(ヤクシャ)がぶたいに立つ
8. 花火には火(か)□(ヤク)が使われている
9. 学級会で多数(たすう)□(ケツ)をとる
10. 傷口(きずぐち)をおさえて止(し)□(ケツ)する
11. ノートの□(ヒョウシ)に名前を書く
12. 南極(きょく)の□(ヒョウゲン)をそりで進む
13. 先生に□(シメイ)されて答えを言う
14. 夏休みの思い出を作(さく)□(シ)する
15. 川の生き物を□(チョウサ)する
16. とうふを一(いっ)□(チョウ)買ってくる
17. □(ダンシ)は青いぼうしをかぶる
18. 校長先生の□(ダンわ)を聞く
19. 地(ち)□(ズ)を見ながら道を歩く
20. 畑でとれた大(だい)□(ズ)でみそを作る
21. 日直の声で□(キリつ)する
22. 夏休みに兄が大学から□(キせい)する
23. 父の出(しゅっ)□(シン)は北海道だ
24. 人気まんがの□(シンさく)が出る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

実

訓	音
み	ジツ
みの（る）	

- 事実（じじつ）
- 実行（じっこう）
- 実物（じつぶつ）

部首 実 うかんむり 8画

白

訓	音
しろ	ハク
しろ（い）	ビャク
しら	

- 白鳥（はくちょう）
- 白線（はくせん）
- 紅白（こうはく）

部首 白 しろ 5画

歯

訓	音
は	シ

- 虫歯（むしば）
- 歯科（しか）
- 前歯（まえば）

部首 歯 は 12画

平

訓	音
ひら	ヘイ
ビョウ	
たい（ら）	

- 水平（すいへい）
- 平気（へいき）
- 平日（へいじつ）

部首 平 かん 5画

坂

訓	音
さか	ハン

- 坂道（さかみち）
- 下り坂（くだりざか）
- 上り坂（のぼりざか）

部首 坂 つちへん 7画

炭

訓	音
すみ	タン

- 石炭（せきたん）
- 炭火（すみび）
- 木炭（もくたん）

部首 炭 ひ 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 12かん おなじくんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. □(ハ)ごたえがある
2. 毛虫が□(ハ)っぱを食べる
3. 時計が止まった原因(いん)を□(シラ)べる
4. □(シラ)玉(たま)をお湯(ゆ)でゆでる
5. 歌手になるゆめを□(オ)う
6. 委員長としてせきにんを□(オ)う
7. 秋の山で木(き)の□(ミ)をひろう
8. ゆでたまごの黄(き)□(ミ)を食べる
9. おとしたさいふが持ち主に□(カエ)る
10. 暗(くら)くなる前に家へ□(カエ)る
11. 問い合わせには□(スミ)やかに答える
12. においとりに竹(たけ)□(スミ)をおく
13. 角の□(サカ)屋(や)でジュースを買う
14. バスが急(きゅう)な□(サカ)をのぼる
15. 朝になるとアサガオが□(ヒラ)く
16. 水泳教室で□(ヒラ)泳(およ)ぎを習う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10